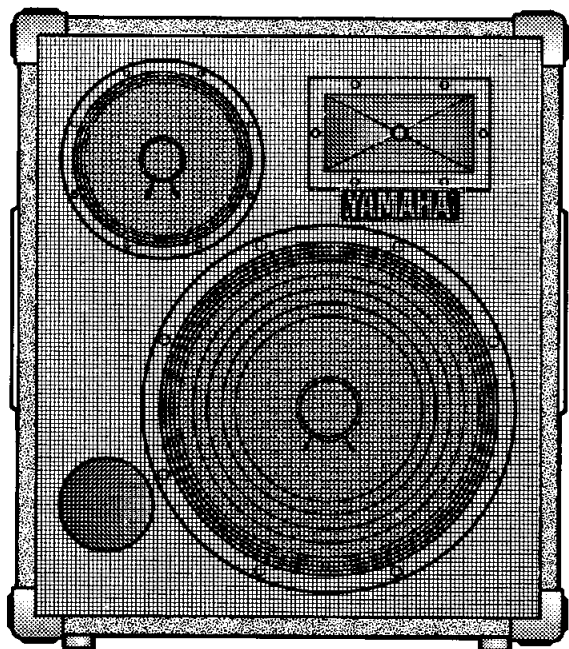


YAMAHA

KEYBOARD SPEAKER

KS531

取扱説明書



このたびは、ヤマハ・キーボードスピーカー・KS531をお買い求め
いただきまして、まことにありがとうございます。

KS531は、マルチキーボード演奏を可能にする4つのINPUTジャックや、録音などに便利なLINE OUTジャック、H.F.ドライバーのレベルを可変できるH.F.レベルコントロールなどを装備した出力100Wの3ウェイアンプ内蔵スピーカーです。ユニット構成はもちろん、エンクロージャーの材質や構造、ネットワーク素子の選択に至るまで十分に吟味しました。

KS531の性能をフルに発揮させると共に、いつまでも支障なくお使いいただくため、ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みくださいますよう、お願いいたします。

目 次

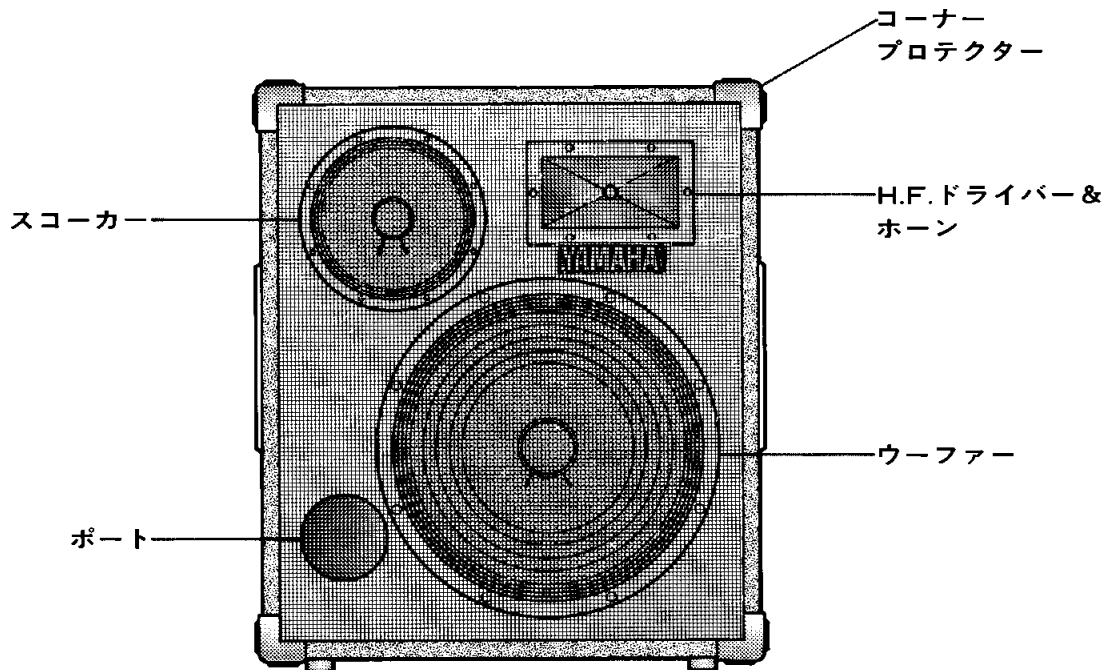
ご注意	2
各部の名称と働き	3
接続例	5
仕様	6
周波数特性図	6
ブロックダイアグラム	6
サービスについて	7

ご注意

- 接続コードの脱着時や、電源のON/OFF時には、必ずVOLUMEを絞ってください。
- キャビネットや内部の回路部品をいためますので、直射日光やストーブなどの発熱体の近くには置かないでください。
- 故障の原因となりますので、キャビネットを開けたり改造しないようにしてください。
- 物をぶついたり、落としたりの乱暴な取り扱い、製品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。
- 本機をベンジンやシンナー系の液体で拭いたり、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布したりすることは避けてください。変色等の原因となります。
お手入れには、必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。
- KS531は、積み上げるとコーナープロテクターにより位置決めされますが、積み上げてご使用になる場合には、転倒防止対策等、安全性を十分に考慮してください。
- 暖房器具のそばに置いたり、日中、車内に長時間放置しておくことは避けてください。車の窓を閉めきっているとき、直射日光が当たっていると、車内の温度は80℃以上にもなることもあります。極端に温度が高い場所(60℃以上)に置いておくと本体の外側や内部に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。
- コードの断線やショートを防ぐため、電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っばらないで必ずプラグを持って抜いてください。外出などで長時間ご使用にならないときは、電源コードのプラグをコンセントからはずしてください。
- 本機は国内仕様です。必ずAC100Vの電源コンセントにプラグを差し込んでお使いください。100V以外(例えば200V)の電源には絶対に接続しないでください。
- この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

各部の名称と働き

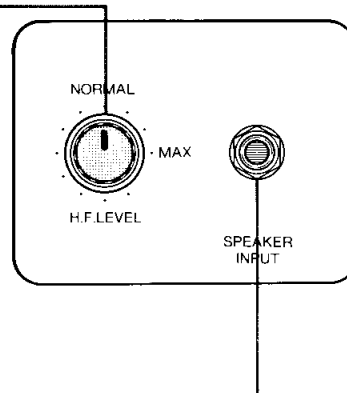
●フロント



●リア

●H.F. LEVELコントロール

通常は“NORMAL”の位置にセットしておきます。本機は、低域から高域までフラットな特性が得られるスピーカーシステムですが、使用条件に応じてこのつまみで高域(H.F.ドライバー)のレベルを調整することができます。このつまみを左方向に回すと4kHz以上が減衰しMAX方向に回すと4kHz以上のレベルが上がります。



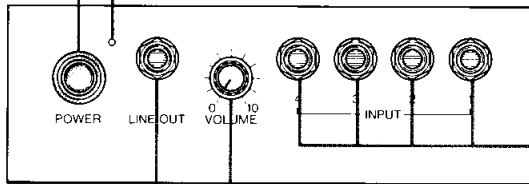
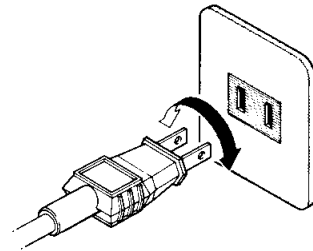
●SPEAKER INPUT端子

パワーアンプで増幅された信号は、ここからネットワークへ送られ、最終的にスピーカーから出力されます。特殊な接続をする場合以外は、ここに差し込まれているプラグを抜かないでください。

●POWERスイッチ/インジケータ

スイッチをONにすると電源が入り、POWERインジケータが点灯します。

ハム、雑音が大きくな場合、電源プラグを反対に差し替えると減少することがあります。このときパワースイッチはOFFにしてから行なってください。



●INPUT 1~4

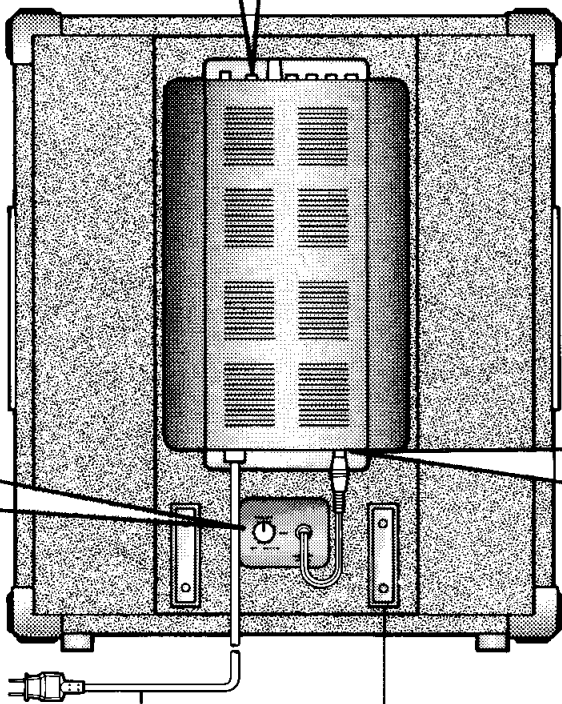
キーボードの出力を接続します。4台までのキーボードを同時に接続することができます。2台以上のキーボードを接続する場合には、それぞれのキーボードの出力レベルコントロールでミキシングバランスを調節してください。

●LINE OUT端子

接続した全てのキーボードの信号をミキシングしたものを出力します。出力レベルは、VOLUMEコントロールの設定により、変わることはありません。テープレコーダーを接続して録音したり、ミキサーへの送り出し用の端子として使用できます。

●VOLUMEコントロール

スピーカーの音量を調節するためのつまみです。



●電源コード

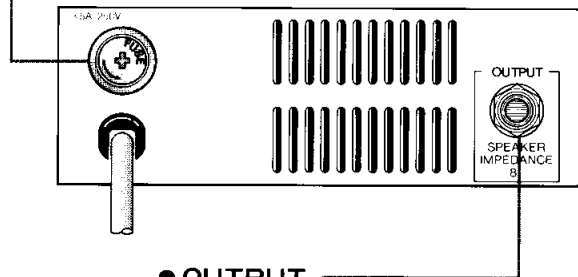
●コードリール

本機を使用しない場合には、電源コードを巻きつけておきます。

●FUSEホルダー

ヒューズ交換をする場合は、⊕ドライバーで矢印方向に回して、このホルダーを外してください。

ヒューズは、定格3.5A 250Vのものをご使用ください。

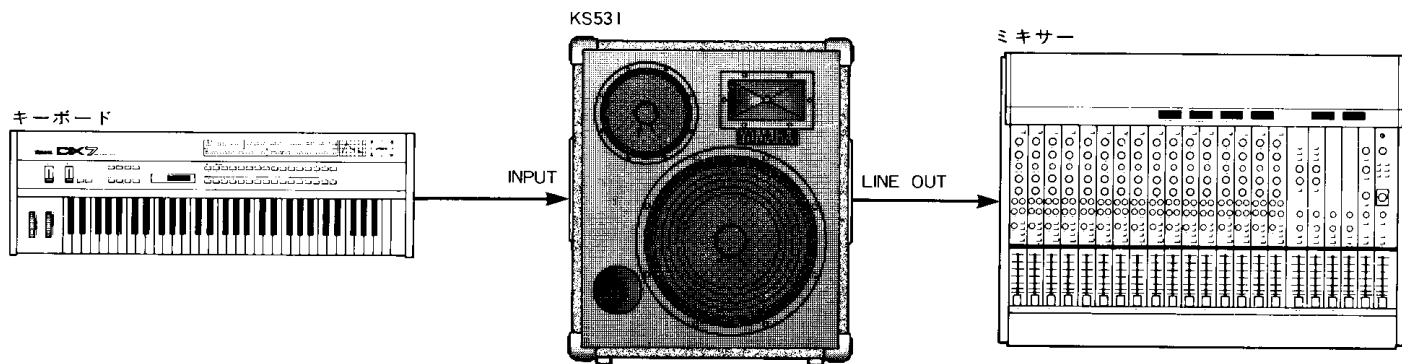


●OUTPUT

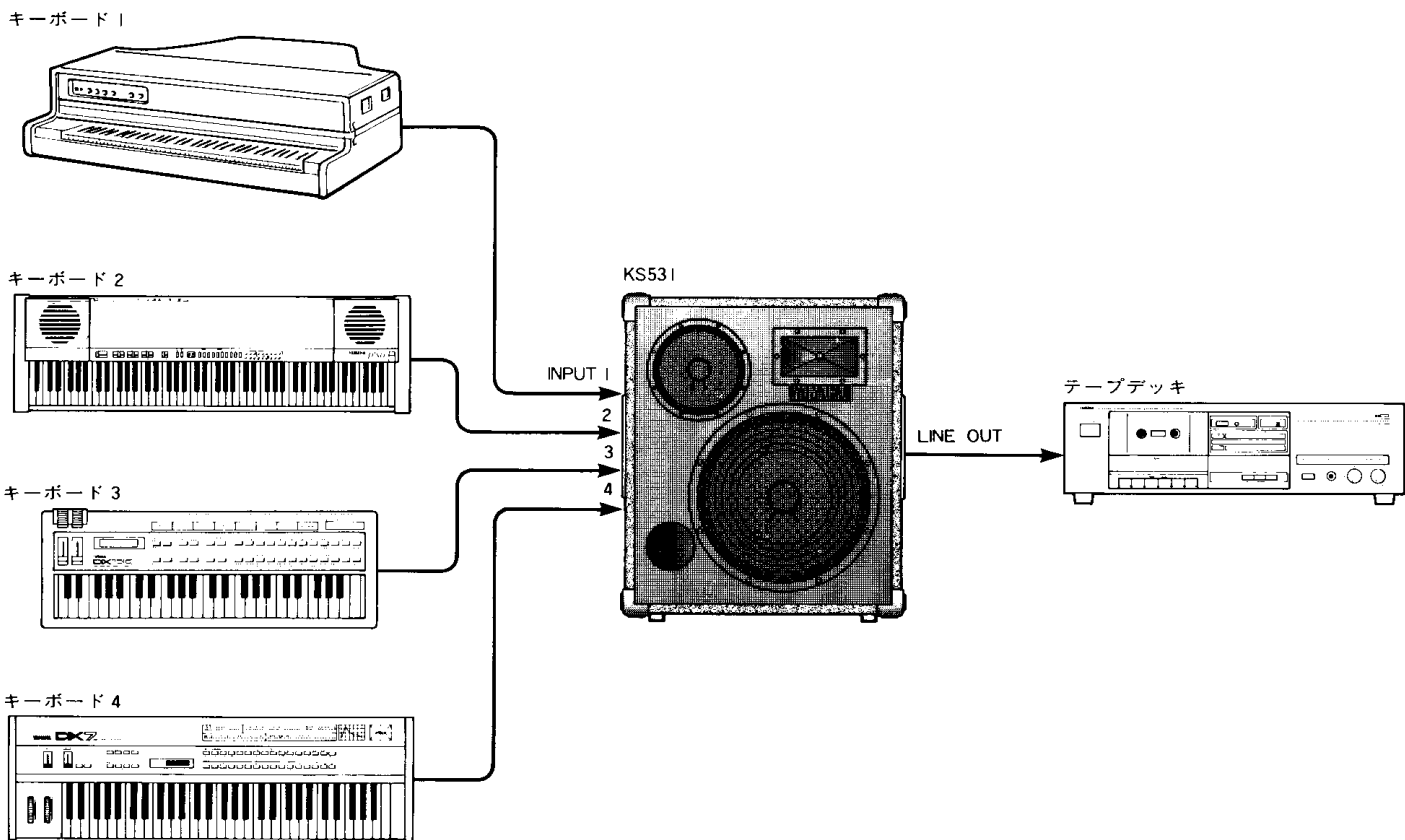
パワーアンプで増幅された信号を出力します。特殊な接続をする場合以外は、ここに差し込まれているプラグを抜かないでください。

接続例

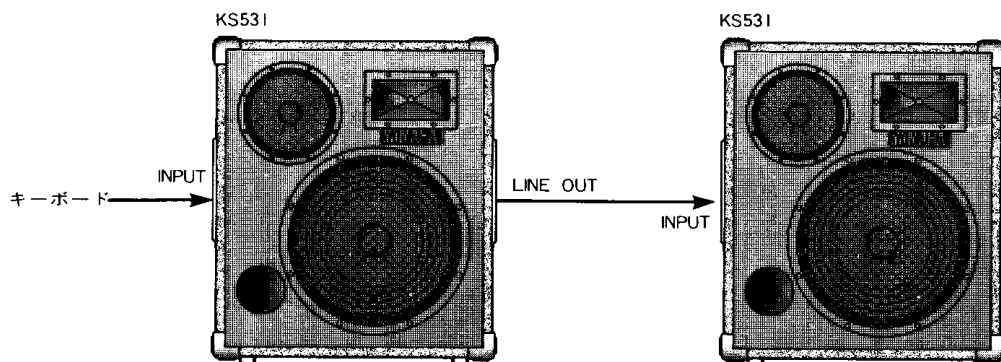
■キーボードプレイヤーのモニター用に使用する場合



■マルチプレイをしながら録音する場合



■並列接続する場合



仕様

定格出力……………100W (8 Ω)
 ユニット構成……………ウーファー：JA3815(38cmコーン型)
 スクーアー：JA2116(20cmコーン型)
 H.F.ドライバー&ホーン：JA3251
 エンクロージャー……………バスレフ型
 周波数特性……………20Hz～20kHz 0±½ dB
 全高調波歪率……………0.02%以下(100W 8 Ω 1kHz)
 ダンピングファクター……………65以上(8 Ω 1kHz)
 ハム&ノイズ……………-50dB以下(VOLUME 最大)
 -85dB以下(VOLUME 最少)
 入力端子……………INPUT×4
 入力感度……………-20dB(77.5mV)
 入力インピーダンス……………10kΩ
 出力端子……………LINE OUT×1,
 OUTPUT×1

LINE OUT

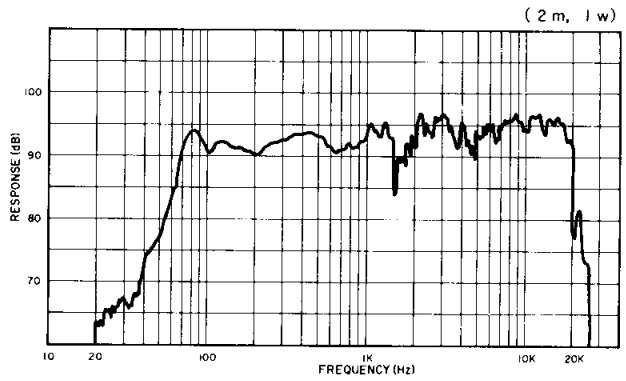
規定出力レベル……………-20dB(77.5mV)
 出力インピーダンス……………600Ω

OUTPUT

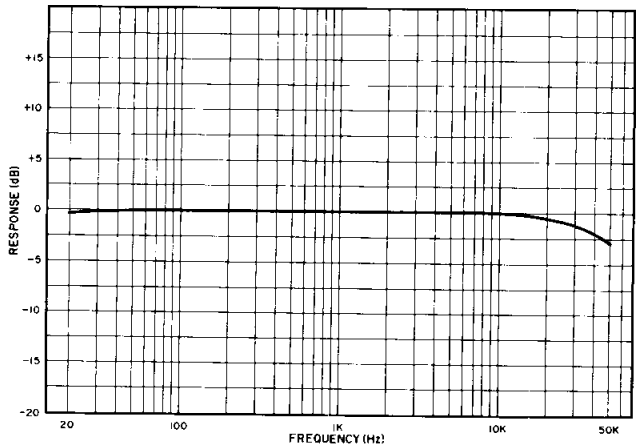
規定出力レベル……………31.2dB(100W)
 負荷インピーダンス……………8 Ω
 コントロール……………POWERスイッチ, VOLUME
 インジケータ……………POWERインジケータ
 電源……………AC100V 50/60Hz
 消費電力……………85W
 寸法(W×H×D)……………565mm×650mm×389mm
 重量……………36.2kg
 ● 0 dB=0.775Vr.m.s.
 ● 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

周波数特性図

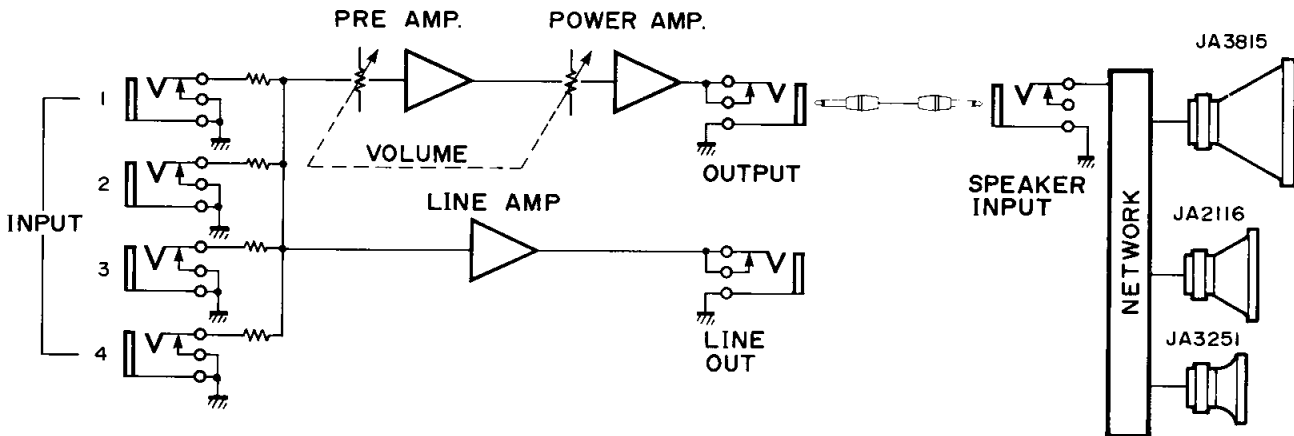
●スピーカー出力特性図



●アンプ出力特性図



ブロックダイアグラム



サービスについて

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1年間です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。) また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げの日付、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向かって1年間の無償サービスをお約束申しあげていますが、万一紛失なされますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきますこととなります。万一の場合に備えて、いつでも「指定いただけます」ように充分配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種判別や、サービス依頼時の確認など便利にご利用いただけます。

●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にて持参されますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合があります。又お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは電気サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引き続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうようご続き致します。

満1年間の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをおこなってまいります。なお、補修用性能部品の保証期間は最低1年となっております。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

修理受付および修理品お預り窓口

東京電気サービスセンター	〒211 川崎市中原区本月1184 TEL (044) 434-3100
新潟電気サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 (シルバホールビル2F) TEL (0252) 43-4321
大阪電気サービスセンター	〒565 吹田市新野屋下1-16 (千里丘センター内) TEL (06) 877-5262
西国電気サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 (日本楽器高松店内) TEL (0878) 51-7777, 22-3045
名古屋電気サービスセンター	〒454 名古屋市中川区王川町2-1-2 (日本楽器名古屋流通センター3F) TEL (052) 652-2230
九州電気サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092) 472-2134
北海道電気サービスセンター	〒065 札幌市東区本町1条9丁目3番地 TEL (011) 781-3621
仙台電気サービスセンター	〒983 仙台市卸町5丁目-7 (卸商共同配送センター3F) TEL (0222) 36-0249
広島電気サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2-27-39 TEL (082) 874-3787
浜松電気サービスセンター	〒432 浜松市東伊場2-13-12 TEL (0534) 56-9211

本 社

電 気 服 務 部 〒435 浜松市上西町911
TEL (0534) 65-1158

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。

日本楽器製造株式会社

本 社	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL. 0534(60)2431
東京支店	〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル6F TEL. 03(574)8592
銀座店	〒104 東京都中央区銀座7-9-14 TEL. 03(572)3131
渋谷店	〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大栄ビル内 TEL. 03(476)5481
池袋店	〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2 TEL. 03(981)5271
横浜店	〒220 横浜市西区南幸2-15-13 TEL. 045(311)1201
大阪支店	〒542 大阪市南区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館(8・9館) TEL. 06(252)5231
心斎橋店	〒542 大阪市南区心斎橋筋2-39 TEL. 06(211)8333
梅田店	〒530 大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第一ビル TEL. 06(345)4731
神戸店	〒651 神戸市中央区元町通2-7-3 TEL. 078(321)1191
高松店	〒760 高松市丸亀町8-7 TEL. 0878(51)7777・(22)2678
名古屋支店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5145

名古屋店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5154
九州支店	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2155
福岡店	〒810 福岡市中央区天神1-11-17 福岡ビル内 TEL. 092(721)7621
北海道支店	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL. 011(512)6113
札幌店	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL. 011(512)6124
仙台支店	〒980 仙台市大町2-2-10 TEL. 0222(22)6146
仙台店	〒980 仙台市一番町2-6-5 TEL. 0222(27)8516
広島支店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(244)3744
広島店	〒730 広島市中区紙屋町1-1-18 TEL. 082(248)4515
浜松支店	〒430 浜松市鍛冶町321-6 TEL. 0534(54)4116
浜松店	〒430 浜松市鍛冶町321-6 TEL. 0534(54)4077



YAMAHA

[LKS 001]

BWGb. R. GR